

国際交流の芽を育て、世界との友好の鐘を鳴らす

ふう いん たん しょう
風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

国際交流 ①



三朝町は平成2年、南フランスの温泉リゾート地のラマルー・レ・バン町と友好姉妹都市を提携し、交流団の相互派遣など温かい交流を続けています。

また、フランス語教室をはじめとする多くの国際理解講座を開くなど、町民の国際交流を育て、国際文化都市の実現を目指しています。

Misasa became the sister city of Lamalou-les-Bains, a resort town located in southern France, in 1990. Since both towns continue to maintain a strong friendly relationship with each other they exchange delegates that visit the other's town.

The town also made a partnership to develop exchanges with the Ishioka district of Taichung City in Taiwan and, for instance, they organize a trip for junior high school students every year. This nurtures international exchanges among inhabitants as Misasa aims to become a city of international culture.

Misasa est jumelée avec la commune de Lamalou-les-Bains, une station thermale du sud de la France, depuis 1990. Les deux villes entretiennent depuis des liens d'amitié très forts, notamment via des visites régulières de délégations.

Elle a aussi conclu un partenariat pour développer les échanges avec l'arrondissement d'Ishioka dans la ville de Taichung, à Taiwan, et ensemble elles organisent notamment des voyages de collégiens chaque année. Ces échanges permettent de nourrir une sensibilité internationale chez les habitants, et Misasa espère ainsi devenir une ville de Culture internationale.

1990년, 남프랑스의 온천 리조트로 유명한 '라발루 레 방' 지역과 우호자매도시 협약을 체결하고, 상호 교류단 파견 등의 교류사업을 진행하고 있습니다.

또한, 프랑스어 교실을 비롯한 다양한 국제이해강좌를 실시하는 등, 지역 주민들의 국제교류감각을 향상시킴으로써 미사사정의 국제문화화도시화에 힘쓰고 있습니다.

平成2年(1990年),三朝町と法国南部的温泉度假区拉马路勒班镇(Lamalou les Bains)締結了友好姐妹城市关系,进行交流团互访等各种交流活动。

另外,三朝町与台湾台中市石岡区签署友好交流促进协议,开展互派中学生访问团等活动,培养三朝町民间国际交流意识,实现成为国际文化城镇的目标。

平成2年(1990年),三朝町與法国南部的温泉度假区拉馬路勒班鎮(Lamalou les Bains)締結了友好姐妹城市,至今進行著交流團互相派遣訪問等各種活動。

另外,三朝町與締結友好交流促進協議的台灣台中市石岡區,每年進行各種各樣的交流,如互派中學生訪問團等活動,培養三朝町的國際交流意識,欲實現打造國際文化都市的目標。



キュリー広場

国民宿舎ブランナールみさき前にある広場で、フランスの凱旋門や通りをイメージして造られました。キュリー祭ではステージイベントなどが行われ、祭りのメイン会場となります。



ブランナールみさき

三朝町営の国民宿舎。フランスのお城をイメージして建てられました。



キュリー像

昭和34年に建立されたキュリー夫人像。キュリー広場ステージの横にあり、キュリー祭では像への献花が行われます。

友好姉妹都市・ラマルー・レ・バン町(フランス)

フランスの南部に位置し、面積6.18km²、人口約2,600人の小さな町で、三朝町と似た温泉リゾートの町です。温泉の泉質は、塩類を含む放射能泉で神経痛、リウマチに効果があるとされています。この温泉を利用した高度な医療施設、リハビリセンターが完備されています。

フランスでは、入浴を楽しむという日本的な温泉利用はあまりなく、専ら医療用に使用されています。医療施設とともにホテルなどの宿泊施設が整い、コンドミニアム、別荘などに人々が集まり、バカンス時期には町の人口は約12,000人に膨れます。ラマルーの町の玄関口には、三朝町との友好姉妹都市提携を記した三朝町のプレートが設置されています。



交流促進協定都市・石岡区(台湾)

台湾中部の台中市北東部に位置し、面積約18万km²、人口約15,000人の石岡区は、鳥取県から輸出された穂木の接木による赤ナシやブドウなどの栽培が盛んであり、農業が主要産業となっています。

石岡区をはじめ台湾からの三朝温泉宿泊者数は、平成11年の46人から平成18年の2,205人と大幅に伸びており、観光・経済面においても、両地域の友好関係が今後、一層進むものと期待されます。



三徳山に古くから伝わる行者太鼓を継承する三朝の若者グループ「えん太」が石岡区を訪問し、行者太鼓を披露

